

大規模改修工事について

博物館の施設設備の長寿命化や展示環境・アメニティの向上を図る改修工事は、全4期の工区のうち最後の工区に入っております（令和5年5月現在）。

1 進捗状況

令和4年11月からの第3工区では、展示室を中心に、空調や防火、防災、防犯等設備の更新や、照明LED化を行い、本年3月に完了しました。また、建物屋上の防水改修や給排気塔の補修、令和4年3月の地震により破損したイベント広場の修繕等が完了しました。4月からはホールやギャラリー、職員執務室等の各種設備更新や照明LED化工事を行っています。

展示リニューアルとして、企画展示室において、高透過ガラスを用いた展示ケースに刷新する作業が始まりました。テーマ展示室Ⅰ・Ⅱにおいても、展示ケースに高透過ガラスを導入するため、既存のガラスを撤去しました。



給排気塔（補修・塗装後）



イベント広場周辺（修繕後）

2 今後の予定

工事は当初計画どおり本年9月末までに終了予定です。10月から6カ月は枯らし期間として、館内の環境整備や空気の清浄化を行い、令和6年4月の再開に向けて、展示をはじめとする開館準備を整えます。